

浜松学芸高等学校芸術科〔音楽・電子音楽〕

第37回 定期演奏会

2018年10月14日(日) 13:30開場 14:00開演

アクトシティ浜松中ホール 入場料500円

I VOCAL ENSEMBLE

モーツァルト：歌劇『フィガロの結婚』より

演出：牧野正人（洗足学園音楽大学教授）

指揮：鈴木彰久（卒業生）

電子オルガン：電子音楽課程電子オルガン専攻生徒、鈴木亜美（教員）

▼第36回 定演オペラ『魔笛』ハイライトより



II CONCERTO

ハチャトゥリアン：フルート協奏曲 第1楽章

独奏：石川 雛（3年）

オーケストラ：音楽・電子音楽課程生徒、立花美保子（教員）

指揮：鈴木彰久



III CHORUS

モーツァルト：ミサ曲ハ長調「戴冠ミサ」K.317より
“キリエ” “グロリア” “アニヌス・デイ”

高田三郎：混声合唱組曲「水のいのち」より

1. 雨 3. 川 5. 海よ（詩／高野喜久雄）

カントリー・ロード：詩・曲／ジョン・デンバー、ビル・ダノフ、
タフィー・ナイバート（玉川昌幸 編曲）

となりのトロロ：曲／久石 譲 詩／宮崎 駿（玉川昌幸 編曲）

おかあさん：詩・曲／玉城 篤（玉川昌幸 編曲）

指揮：玉川昌幸（教員） ピアノ：井澤祐奈・松浦萌果（3年）

主催／浜松学芸高等学校芸術科 音楽・電子音楽課程

後援／浜松市・浜松市教育委員会（公財）浜松市文化振興財団
静岡新聞社・静岡放送 中日新聞東海本社
（株）ヤマハミュージックリテイリング浜松店 カワイ浜松
ときわの会（浜松学芸高等学校同窓会）

お問い合わせ 浜松学芸高等学校音楽館 TEL053-471-5338

入場券取扱い：アクトシティ浜松チケットセンターTEL451-1111/ヤマハミュージック浜松店 TEL454-2770/カワイ浜松TEL455-0638

中学生 管楽器ステップアップ講座（対象：中2、中3） 9月24日(月・懺)

浜松学芸中学校《入試レクチャー》7月21日(土)・10月20日(土)

浜松学芸高等学校《オープンスクール》8月3日(金)・8月11日(土)・9月8日(土)

11月10日(土)・12月8日(土)

第35回新人演奏会／平成31年3月17日(日)

音楽課程
実技相談会

第1回12月1日(土)

第2回12月22日(土)

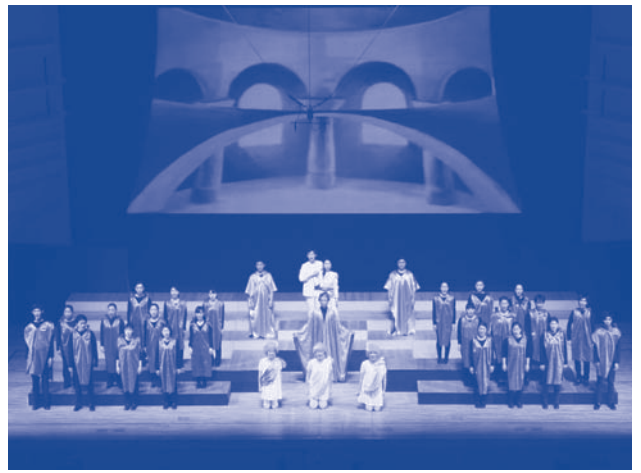
<http://www.gakugei.ed.jp/>

I
VOCAL
ENSEMBLE

第1部は「声楽アンサンブル・フィガロの結婚」です。演出には前回同様、本校卒業生で日本を代表するバリトン歌手の牧野正人さん、また指揮は昨年に続き、本校卒業生で東京を中心に指揮者として活躍中の鈴木彰久さんをお迎えします。今年は会場をアクティシティ浜松中ホールに移し、昨年までの筋を追ってのオペラ・ハイライトではなく、重唱によるコンサートをお送りします。

【曲目】

- 二重唱「5、10、20、30」
- 三重唱「なんたること！ 直ちに行って」
- 第2幕フィナーレ「いい加減出てこい、悪童め〜領主の貴方様、公正であられますれば」
- 六重唱「この抱擁で分かておくれ」
- 第4幕フィナーレ「そっと、そっと彼女の近くへ行ってみよう」
他



▲第36回定演オペラ『魔笛』ハイライトより

【出演】

アルマヴィーヴァの伯爵	塚田真司 (3年)
アルマヴィーヴァの伯爵夫人	二橋奈保 (3年)
フィガロ	竹内利樹 (助演・卒業生)
スザンナ (伯爵夫人の侍女)	松木伶奈 (3年)・松浦佑衣 (3年)
ケルビーノ (伯爵の小姓)	石山あゆみ (2年)
マルチェリーナ (伯爵邸の女中頭)	村松ルイーザ (3年)
バルトロ (セビリャの医師)	大場 僚 (3年)
バジリオ (音楽教師)	佐々木凜太 (3年)
ドン・クルツィオ (裁判官)	黒崎大輔 (2年)
アントニオ (庭師、スザンナの叔父)	青島 亮 (2年)
バルノリーナ (アントニオの娘)	大野 純 (2年)
二人の農民の娘	大岡桃子 (2年) 大澤麗奈 (2年)
農夫と農婦たち	音楽課程生徒

II
CONCERTO

第2部はハチャトゥリアン (1903年～1978年グルジア) のフルート協奏曲第1楽章を演奏します。1940年、ハチャトゥリアンはこの曲の原曲となるヴァイオリン協奏曲を作曲しました。1968年にフルート奏者のランパルにより、フルート協奏曲に編曲され多くのフルーティストにより演奏されています。民族的なフレーズが個性的で情熱的な楽曲を音楽・電子音楽課程生徒によるオーケストラとともに送りします。

III
CHORUS



▲第36回定期演奏会より

第3部は生徒全員による合唱です。音楽を専門的に学ぶ生徒に多様な音楽経験をさせたいとの願いを持って選曲されています。前半はモーツァルトのミサ曲の中でも演奏される機会が多い「戴冠ミサ」より3曲と、日本の合唱曲の名作である高田三郎の「水のいのち」より3曲が歌われます。後半は皆さんが好きなスタジオジブリの曲から「耳をすませば」の“カントリー・ロード”と“となりのトトロ”、そして玉城 篤の“おかあさん”をお送りします。